

ピンチを チャンスに 変える人

現場第一主義で
逗子の未来を
共につくる

私達は現職市長による
市政の継続を望みます

ピンチをチャンスに変える会

代表者: 齊藤恵一郎

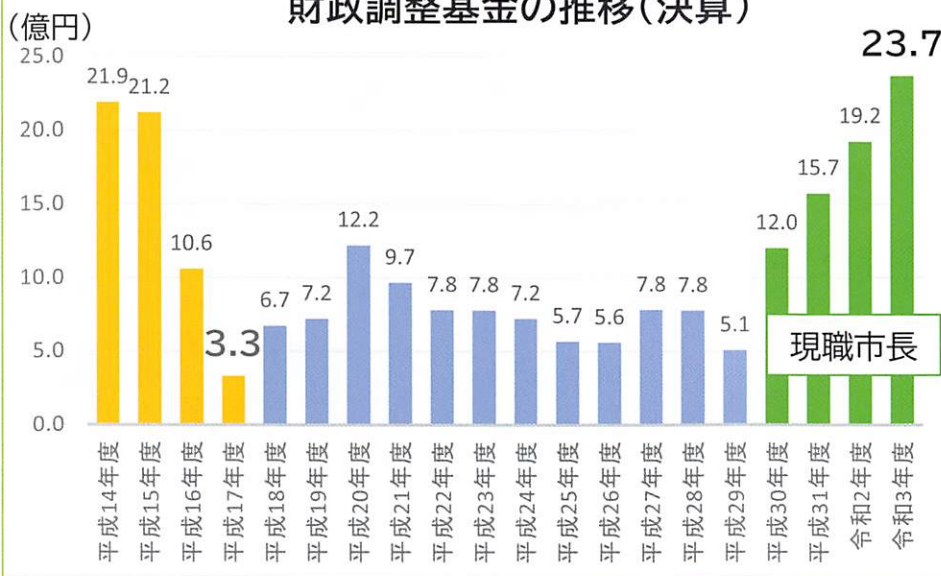
所在地: 逗子市山の根1-2-35

この4年間で財政再建達成!

市の貯金と言われる財政調整基金の推移ですが、平成15年度の決算時に21.2億円あったものが、わずか2年で**84.3%ダウン**の**3.3億円**になってしまいました。これでは次の市長は何もできません。自分の時さえ良ければいいという姿勢では自治体が持続できません。この額は、24年間で最低であり平成29年の財政危機の時の5.1億円よりも低いです。2期8年の任期中に財政調整基金をしっかり積み立てていれば平成29年の財政危機は無かったかも知れません。貯金を使い果たして出て行った元市長の責任は重大です。

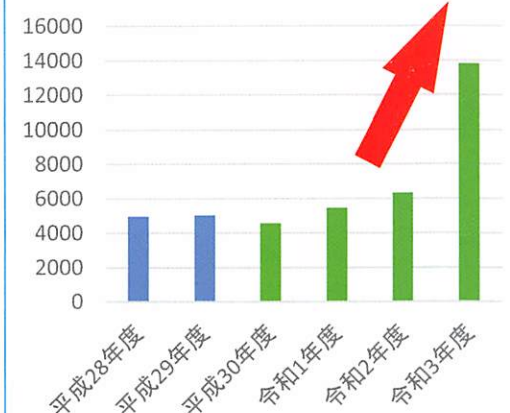
現職市長の任期中最後の令和3年度の決算では、財政調整基金がこの30年で**過去最高**になり、老朽化した公共施設修繕のための公共公益施設整備基金を合わせると、市の貯金は**33億7千万円**になりました。この4年間、現職市長が月額報酬を半額にして、自ら先頭に立って財政再建に取り組んできた結果です。

財政調整基金の推移(決算)



使うべきところには使う。崖崩れ防止工事など、命に関わる所にはしっかり事業費を増やしています。

急傾斜地崩壊対策事業費



中学校給食を小学校と同じ食缶方式で完全実施開始!

現職市長が先進地を視察。導入は可能と判断。現場第一主義の市長だからこそ誰もできなかったことが可能となりました。



所得制限なしで小児医療費助成制度18歳まで拡充決定!

県下最低ランクだった15歳までの所得制限付き医療費助成を県内の市の中では初めて18歳までの所得制限なしにしました。

逗子市は、子育てに手厚いまち、子育てしやすいまちになります。

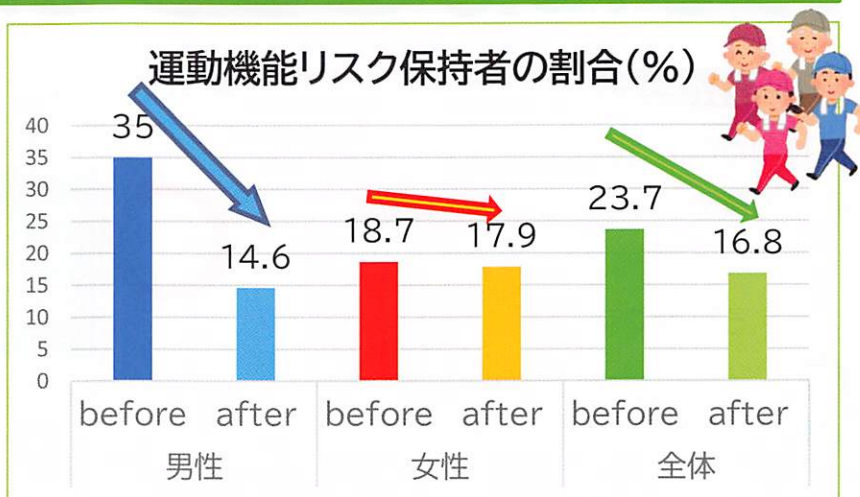


医療費は
高校生まで
無料です

人脈を活かし国のプログラムで高齢者の健康増進！

運動・スポーツ習慣化促進事業(円)	
事業総額	9,947,523
国の助成金	9,755,023
市の負担	192,500

約1000万円かかる事業を国の補助を使って実施、市の負担は約20万円です。市と協力関係にある電気通信大学に分析をしてもらい、事業参加者の運動機能リスクの軽減が判明しました。この事業の実施は、現職市長の人脈によるところが大きく、しがらみのない(=人脈の無い)方にはこういうことはできません。



参加者の声

- 毎日歩くのが楽しくなった
- 参加する前より歩くようになった
- 歩数が増えて体が軽くなった

全国学力調査でついに神奈川県トップになりました！

逗子市は、令和3年度の全国学力調査で国語で県下1位、数学で県下2位となりました。これは、国とのパイプを持つ現職市長がいち早くGIGAスクール構想を理解し、早め早めに対応できる体制を整えたことが要因の一つです。新年度になっても未だ情報端末が整備できていない自治体もある中、令和3年1月末には校内ネットワークを、その翌日には情報端末を市内の小中学校の全校に設置したのは驚異的なスピードです。

また、コロナ禍であってもできるだけ学校を休みにせず「学びの機会を提供する！」という現職市長の強いリーダーシップの元、現場の先生方の不断の努力や保護者の皆様のご協力によって成し得た結果です。国語は、今までずっと県下1位だった鎌倉市を追い抜き、数学も年々伸び続けて、あと一步の県下2位となりました。

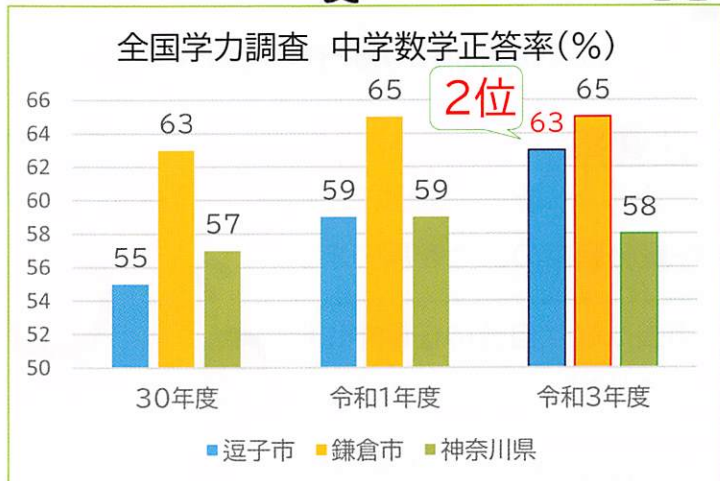
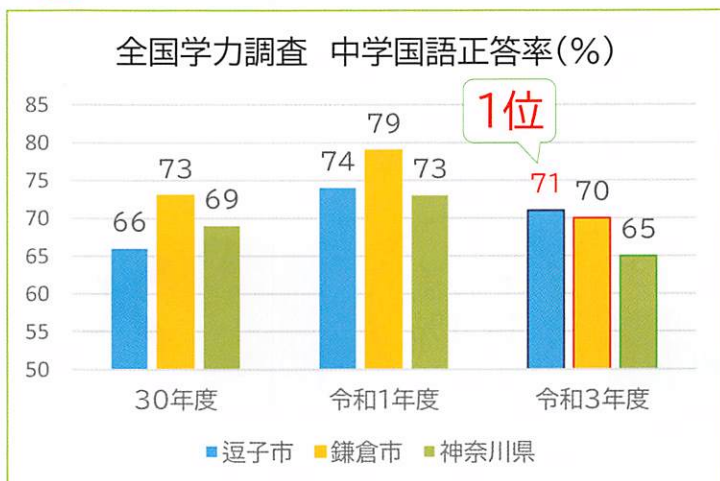
令和3年1月31日:校内無線LAN整備完了！

令和3年2月1日:学習用情報端末設置完了！

↑ どこよりも早く設置完了！

中学国語
県下1位！

中学数学
県下2位！



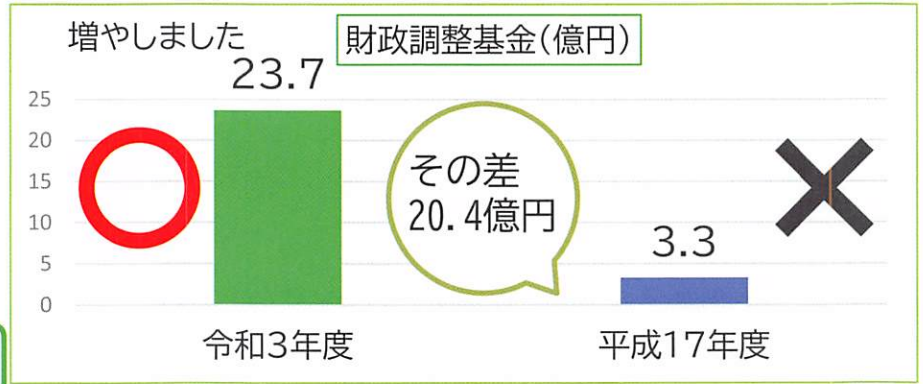
あなたはどちらを選びますか？

財政調整基金

いわゆる市の貯金で、財源の変動に備えて積み立てる基金です。余裕がある年度に積み立て、災害時などに活用するお金です。

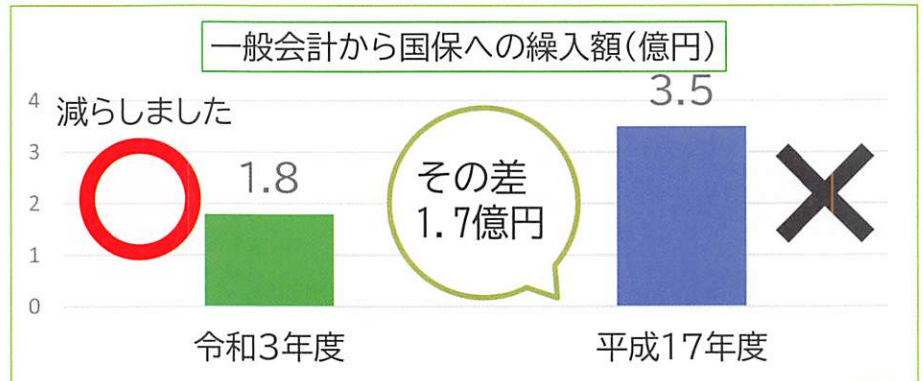


3.3億じゃ次の市長は大変だ



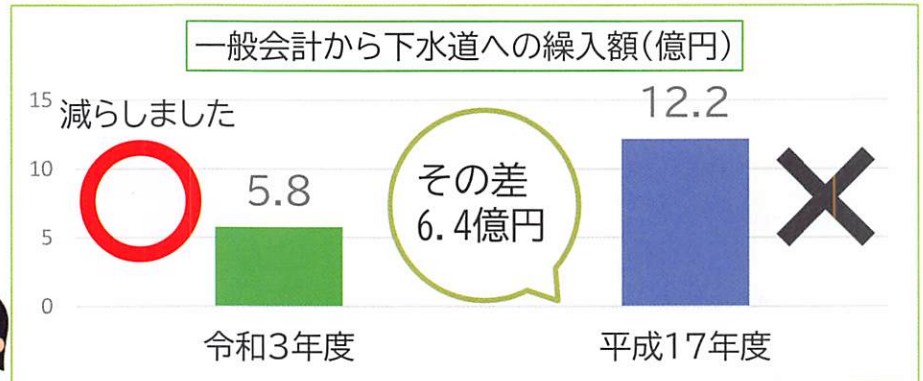
国民健康保険への繰入金

国民健康保険事業の収支不足を補うために一般会計から充当される資金のことを言います。保険料の不足分は、結局、税金を投入することになります。



下水道事業への繰入金

赤字は一般会計から補填。適正な使用料値上げをしないと国の補助が受けられず、高額な大規模改修工事を市の資金だけでやることに。



監査委員からも指摘されてたわ

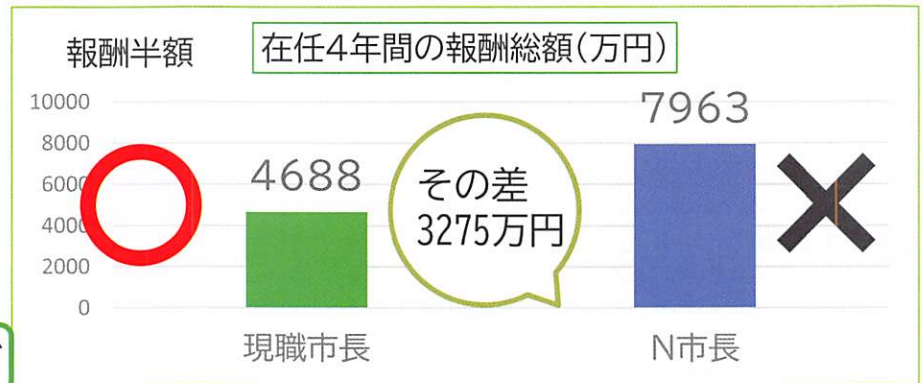


4年間の報酬総額

現職市長は就任以来、月額報酬を5割減らして財政再建に取り組みました。(現職市長はまだ任期が残っているので総額は予定額です)



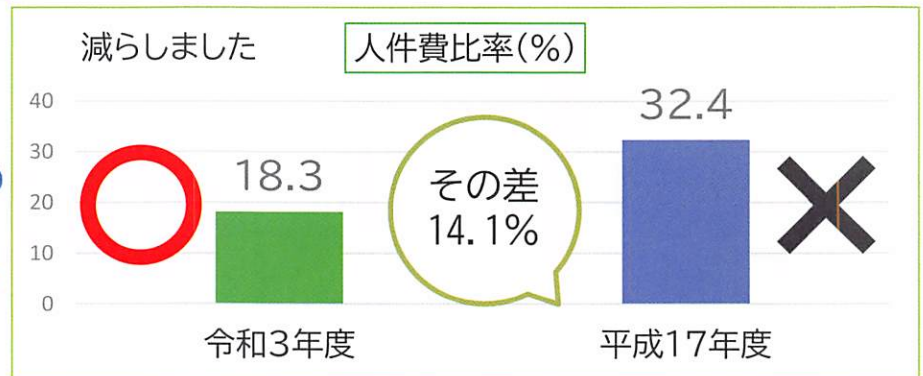
現職より年間800万円も多いぞ



人件費率

ここでは、一般会計歳出に占める人件費の割合のことを言います。

元市長はなぜ自分の任期中に人件費削減をしなかったの？



※数値は年度末の決算のもの